

インフラ施設の遠隔監視

常時モニタリングによる構造物の異常検知システム



基礎の洗掘状態をリアルタイムで監視



状況把握の迅速性UP

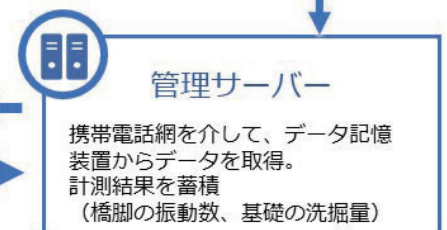
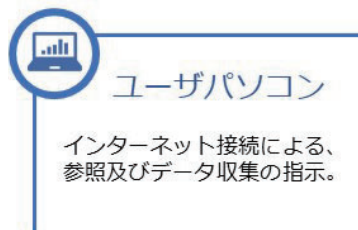
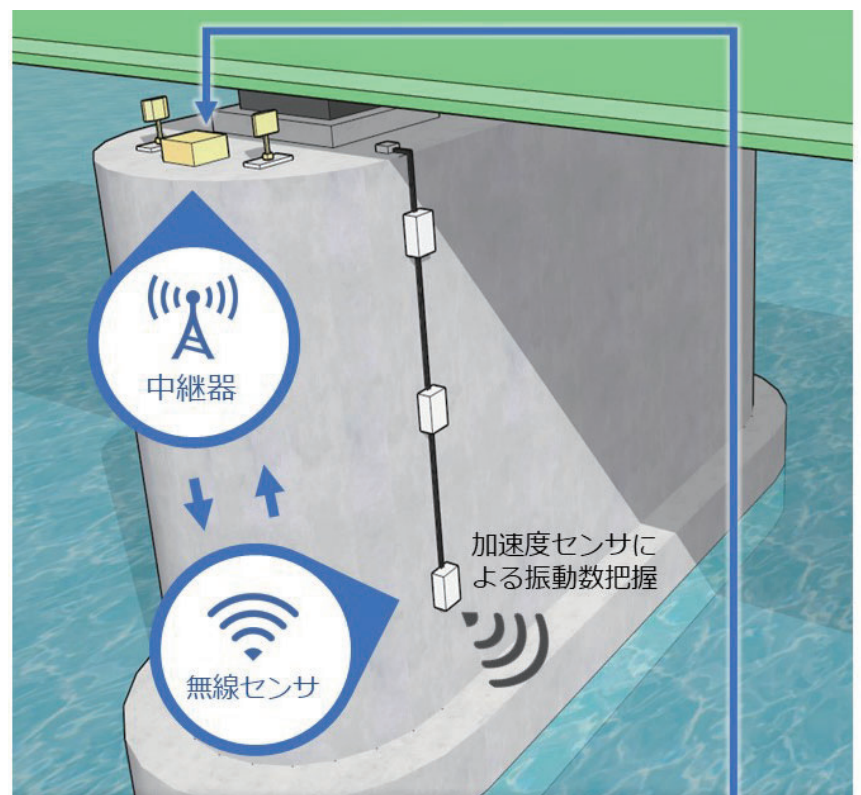
現地に行かずに遠隔地からリアルタイムで計測可能

安全性の確保

洪水時でも河川内に立ち入る必要なし

近接困難箇所の解消

近接目視が困難な水面下でも定量的な洗掘量を把握可能



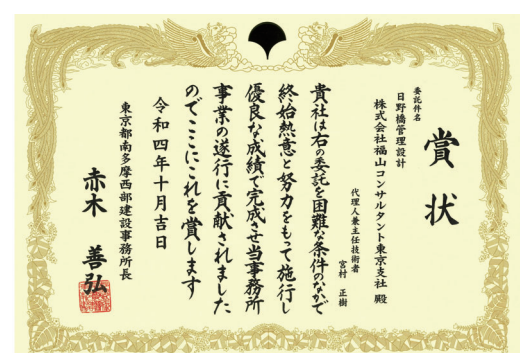
国土交通省「点検支援性能カタログ」に掲載

ICT技術の発展によりインフラ維持管理分野において新技術の活用検討のニーズが高まっており、本技術は「点検支援性能カタログ」に令和2年6月から掲載を開始しています。

本技術を採用した事業は、令和4年度に優良業務として東京都より表彰されました。

技術番号:BR030016-V0424(令和6年4月現在)

技術名称:下部工基礎の洗掘モニタリングシステム



様々な挙動計測に対応

様々な構造物の挙動に対応して、モニタリング方法を提案・実施します。

